

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科内『法学政治学論究』刊行会
Publication year	2023
Jtitle	法學政治學論究：法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.139 (2023. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-20231215--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

立法者の事後的是正義務の法的構造 —ドイツの判例・学説を中心に—	入 井 凡 乃... 1
韓国の「クロス承認」政策 —全斗煥政権期を中心に—	李 尚 河... 43
中国における「人道に対する犯罪」の国内立法化に 関する一考察 —ドイツ国際刑法典を参考にして—	王 松 竹... 83
神経法学の体系 —神経科学技術の憲法的統制に向けて—	小久保 智 淳...133
大西洋同盟の結束 —INF配備とグレナダ侵攻をめぐる英国外交、一九八三年—	小 南 有 紀...177
斎藤隆夫の選挙地盤醸成をめぐる苦闘について —第一四回総選挙における敗因分析を中心に—	牧 理 津 子...217
在日韓国人の協定永住権申請をめぐる駐日韓国大使館と民団の 対立と協力、一九六六—一九七一年	成 瀬 友 裕...253
カルテル法制史における法の許容とその評価 —独占禁止法と適用除外カルテル法を巡る昭和三〇年代前半の議論を中心に—	廣 瀬 翔 太 郎...295
「危険の予見可能性」及び「情報収集義務」概念登場に至る 過失犯論史の探究	川 原 慶 己...337